



やど

ハチ宿アート展

一般観覧無料

ESD/SDGs

Bee EcoArt 11月19日～26日

自然とアートの融合で目指す生物多様性の復興 in 奈良教育大学

Hachiyado Art Exhibition:

Reviving Biodiversity through the Fusion of Nature and Art at Nara University of Education

開催場所：奈良教育大学〈教育資料館〉〒630-8528 奈良市高畑町

開催期間：11月19日（火曜）～26日（火曜） 開館時間：13時～17時 観覧無料

主催：NPO法人 ビーフォレスト・クラブ

共催（申請中）：奈良教育大学 ESD・SDGsセンター <https://www.nara-edu.ac.jp/ESDC/>

No Bees, No Future !

もし、花バチが消えたら
人類は、4年で減ぶだろ

アルベルト・アインシュタイン博士が残した警告の言葉と
言われています。なぜ、そのように言ったのでしょうか？
その真意を考えてみましょう。

ハチは、敵か味方か？



ミツバチたちと 地球を救おう！

花バチ増やそう！

ハチ宿作ろう！



ハチは怖い！

知らないことは、恐ろしい！

草木の花や農作物に受粉する花バチたちを人々は危険だと言って駆除します。

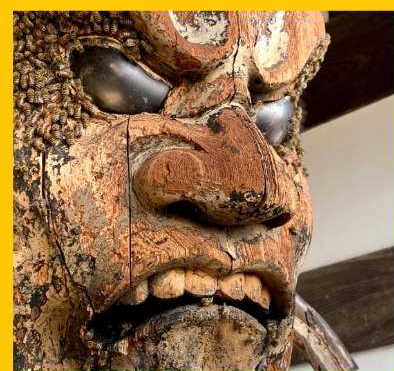
棲家を失ったハチたちは、どこに棲めばいいのでしょうか？
群れで生きる日本ミツバチも
単独で生きるマメコバチやハキリバチなどの花バチも！

- 入会案内：Enrollment
- コラボレーション：Collaboration
- 寄付：About Donations

詳細は →



「ミツバチ達と森をつくる」NPO法人 ビーフォレスト・クラブ
奈良県奈良市高畑町445-1 電話：0742-31-7755
<https://www.beeforest.jp/>



Bee EcoArt

自然と芸術の融合

ハチ宿アート作品は、芸術性と機能性を融合させた「生きたアート作品」です。花バチなどの訪花昆虫の住処として地域の生態系を支え、自然環境の保全や改善に貢献します。

21世紀のエコロジー

Bee EcoArt is the ecology of the 21st century

Hachi-yado ART

ハチ宿アート

The Fusion of Nature and Art

私は、虫はキライです
でも、昆虫は増やしたいです

I hate insects.
But I would like to increase
the number of wild bees.



Insect house
ハチ宿アート展
Bee-ecoArt august 2023 in Nara



・「花バチ」とは、花を訪れて受粉するハチです。花の蜜と花粉をもらって生きています。日本ミツバチはじめ、日本には約400種の野生の花バチがいます。

・「ハチ宿」とは、筒状の穴に産卵する花バチのために作った人工の産卵場所や棲家です。



Bee Forest

できること、始めましょう！

“No bees, no future.
The future is in our hands.”

Let it Bee!



野生のハチは、地球上の80%以上の植物種の受粉を担い、生態系のバランスを保つ上で重要な存在です。特に「花バチ」がいなくなると、植物は繁殖できず、生態系が崩れてしまいます。

ビーフォレスト・クラブは、「花バチを増やそう、ハチ宿をつくろう！」という活動を通じて、花バチの保護と回復に取り組み、食料供給と自然環境の健全性に大きく貢献しています。

ハチ宿アートやビーフォレスト活動
パートナーシップ、環境教育、連携活動など
お問い合わせは、→

